

槇尾中学校区では、特認制度を取り入れた、
施設一体型義務教育学校の設置に向け、
地域連携・小中一貫教育を推進していきます！



和泉市教育委員会

和泉市では、平成29年4月から全ての学校で
小中一貫教育を実施しています。

また、同年4月には、南松尾はつが野校区に
施設一体型の義務教育学校（小中一貫校）が
開校しました。



※施設一体型とは？

小学校と中学校を、同敷地内の1つの
施設内に設置した形態の学校です。
異学年交流や、小中教員による細やかな
子どもへの支援等の取組みが充実させや
すい教育環境となります。



南松尾はつが野学園では、施設一体型義務教育学校の良さを
活かし9年間の柔軟かつ系統的な教育を展開しています。

※義務教育学校とは？

平成28年度から施行された新しい校種で、
義務教育9年間を通して、より系統的な
教育課程を編成して学校運営を行います。

例：中学校教員による前期課程への教科指導
小学校教員の後期課程（7～9年生）への関わり
5年生からの部活動参加など

※特認制度とは？

特認制度を導入した学校へは、市内どの
地域からでも通うことができます。

前期課程？後期課程？

→ 義務教育学校では、小学校1～6年生のことを「前期課程」、
中学校1～3年生のことを「後期課程」と呼んでいます。

槇尾中学校区では、

平成30年1月から地域、学校関係者の方々と具体的な検討・議論がスタートし、
平成31年3月の第3回和泉市適正就学対策審議会にて、槇尾中学校区の3校を統合して
特認制度を取り入れた施設一体型義務教育学校を新設する旨の答申がなされました。

今後、開校までの間、槇尾中学校、横山小学校、南横山小学校では、これまで以上に
小中一貫教育を推進し、合同の教育活動・行事等を充実させ、円滑な移行に向けて取り組ん
でまいります。

地域、保護者のみなさんにおかれましては、一層の学校教育へのご支援とご協力を
よろしくお願いします！

新しい学校になると、どんな教育内容が実践され、どんな効果が期待されるの？

特認制度の導入

- 市内から入学を希望する児童生徒が多い、より多くの「出会い」が生まれます。

少人数指導など、効果的な学習環境

- 1学年2クラスのクラス替えが可能な環境、児童生徒が切磋琢磨できる環境。
- 教科や学習活動に合わせ、少人数でのきめ細かな授業。



上級生による低学年への読み聞かせ

異学年交流の充実

- 施設一体型の利点を活かした、多様な異学年交流。

前期課程での専科指導

- 後期課程の教員による前期課程での授業。



前期課程から部活動へ参加



前期課程からの部活動参加

- 運動・文化にふれる機会や学校生活の充実。

小中教員による9年間の育み

- 前期、後期の教員による9年間の系統的な学習や細やかな学校生活・生徒指導。

地域特性を活かした教育内容や児童・生徒が集まる魅力づくり

自然環境を活かした学習

- 槇尾山や父鬼川、地域の田畠など自然を活かした学習活動。



地域の保育園との稻刈り体験



父鬼川での野外活動



関西トランスウェイ
スポーツスタジアム

南横山小学校の敷地を活用した学習活動

- 学校林や父鬼川での教科学習や総合的な学習、特別活動など。



南横山小学校の学校林

少人数指導による細やかな指導

- 教科や学習活動に合わせ、少人数でのきめ細かな授業。



いすみ希望塾

魅力ある部活動

- 他校にはない部活動による魅力づくり。

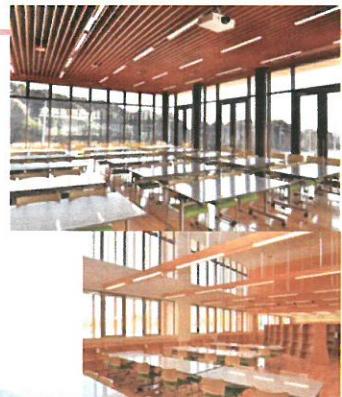
放課後学習環境の充実

- 学習塾などの参画など、多様な放課後の過ごし方が可能に。

開校の時期、場所は？

- 横尾中学校の敷地を活用し、新校舎建設のうえ、開校予定です。
- 敷地の拡大に関する調整や建設内容の詳細を整理する必要があるため、現時点で開校時期は未定です。
(少なくとも5年程度は必要と考えています。)
- 校舎の建設時には、同一敷地内で中学生が学びながらの計画です。しっかりとした安全対策、騒音対策に努めるとともに、体育館等の先行整備による、先行利用など在学生への配慮に努めます。

※基本構想、基本設計の内容によっては、**一時移転が必要となる可能性**もあります。



南松尾はつか野学園の設備
写真上：ランチルーム
写真下：学校図書館



南松尾はつか野学園 プール

通学はどうなるの？

- **南横山地域の全域及び横山地域の一部**（距離等踏まえ、今後調整）は、何らかの形で無料のバスにて通学が可能となるように調整予定です。
地域の路線バスを含めた総合調整を行う予定ですので、開校に向けて検討を進めていきます。
- **特認バス**については、小学生、中学生が利用可能な運用に努めます。
詳細は、開校に向けて調整していきます。
- **徒步通学等**についても、安全な通学が確保できるよう、道路照明対策など可能な限り対応を検討していきます。

横山小学校、南横山小学校はどうなるの？

○横山小学校について

- ・現在の校舎等は基本除却の方向で検討します。
- ・除却後の敷地については、民間活力の検討や地域広場、宅地等、民間活用の可能性調査を行ったうえで整理予定です。
- ・避難所は、新校での機能確保を基本とします。

○南横山小学校について

- ・南横山小学校の敷地を自然環境教育の場として活用できるように調整します。
- ・地域コミュニティの活性化に配慮し、地域利用が可能な手法を検討します。
- ・民間活力の検討も行い、可能性調査などを実施します。

今後の予定

- ① (仮称) 学校開校準備委員会(以下、準備委員会)を通じて、学校名(案)を検討。
- ② 学校名、設置について議会の議決を求めます。これにより、正式決定となる予定です。
- ③ 準備委員会にて、開校までに決定すべき内容について順次、検討を進めます。
→ 準備委員会での協議の様子や進捗状況等は、ニュースレターを通じて、皆さんにお知らせしていきます。



「(仮称) 学校開校準備委員会」イメージ

構成：学校教職員、在校生・就学前児童の保護者、町会など地域関係者、教育委員会事務局

検討事項：学校名、制服、校章、学校設備、教育内容、校歌、PTA関係、特認内容など

※検討する内容に応じて、保護者、地域の方々に参画していただきます。

※教育内容については、準備委員会での検討と並行して、3校間で先行実施するなど開校に向けて小中一貫教育の更なる充実を図ります。

？ その他の疑問



例えば・・・

○学校名は？

- ・準備委員会にて、検討します。
- 最終は、議会での承認にて決定されます。



南松尾はつか野学園 制服
上：前期課程 右：後期課程

○制服は？

- ・準備委員会にて、導入について検討します。
- ・いくつかの候補について展示会を開き、アンケートを行う手法なども検討されます。

○留守家庭児童会（なかよし）は？

- ・南横山地域の方、特認の方も利用可能とする予定です。

その他、様々な決め事については、準備委員会にて検討し、情報発信に努めます。